

2025 COLLECTION



Minotti



Minotti
Pavilion 2025 Movie



2025 Collection

進化を遂げるブランドは、過去を見つめ、その経験からインスピレーションを得て
未来へと続く革新的な道を切り拓いていきます。

「2025 コレクション」は5組のデザイナーが、Minotti のヴィジョンを通じて
緊密に対話しながら生み出した、5つのプロジェクトの結晶です。

情熱、野心、ディテールへのこだわり、美への感性、そして非の打ちどころのないクラフツマンシップ
Minotti の DNA に刻まれたこれらの価値観を胸に、私たちはひとつに結ばれ共に進みます。

5つのプロダクトファミリーは、それぞれ異なる美意識に応えながら
節度あるエレガンス、洗練された簡潔さ、そして確かなスタイルにより
新しい世代に「未来の住まい像」を語りかけるのです。

真の意味での「デザイン思考の深化」。家具という枠を超え、物語やアイデンティティ、ヴィジョンを語り
空間そのものを体験へと昇華させる、唯一無二のパーソナルな場を創造します。

This is Minotti.

Five Designers / Five Stories

2025 Collection は、5組のデザイナーによる5つのシリーズで構成され、
Minotti のディレクションのもと、独自の世界観を空間提案へと昇華しました。



ジャンピエロ・タリアフェッリ

ミラノとロサンゼルスを拠点とするジャンピエロ・タリアフェッリのデザインは、希少なコレクタブル家具への情熱と、ライフスタイルへのビジョンに根ざしています。多彩な素材やテクスチャー、アートワーク、建築的ディテールを巧みに織り交ぜ、美術コレクターやファッションデザイナー、ポップスターなど、著名人の邸宅を数多く手がけてきました。



ハンネス・ピール

イタリア・南チロル出身の建築デザイナー、ハンネス・ピールは、ミラノを拠点に活動。歴史的な物語と実験的素材の融合から生まれるアプローチには、多様性と深い洞察が見られます。ローマ・カルカラ浴場のマスタープランから邸宅、ホテルまで、多様なプロジェクトに取り組み、建築的思考と職人技の融合を通して、唯一無二の存在感を放っています。



ガムフラテーシ

デンマークのステイーネ・ガム、イタリアのエンリコ・フラテーシがコペンハーゲンで結成した建築デザインデュオです。「伝統と革新の融合」を原動力として、デンマーク家具の伝統とイタリアの知的・概念的なアプローチを取り入れ、物語性や象徴、連想を織り交ぜたデザインが特徴です。Minotti とのコラボレーションは2019年に始まりました。



nendo 佐藤オオキ

東京とミラノを拠点として建築、インテリア、プロダクト、グラフィックを幅広く創造する nendo は、2002年佐藤オオキによって設立されました。東京2020オリンピック聖火台や EXPO 2025 大阪・関西万博 日本館なども手掛け、2018年に始まった Minotti とのコラボレーションでは、インドア・アウトドアともに人気作品を次々と生み出しています。



マルシオ・コーガン
／ Studio MK27

ブラジル・サンパウロを中心に活躍するマルシオ・コーガンは、50名以上の建築家が参加する Studio MK27 の創設者です。メタボリズムはじめモダニズムへのリスペクトをこめた設計が世界的評価を得て、Wallpaper 誌の『著名な150人』にも選出されました。Minotti とは2018年からコラボレーションを続けています。



Coupé

クーペ GIAMPIERO TAGLIAFERRI DESIGN

1960 ～ 70 年代を色濃く反映した丸みのあるフォルムが印象的な「Coupé」シーティングシステムは、エレガントなソファスタイルを現代的な視点から再解釈し、ヴィンテージの魅力と機能性の調和を追求しました。デザイナーのジャンピエロ・タリアフェッリは、「Coupé の核にあるのは過去へのリスペクト。傾斜した座面が身体を包み込むように受け止めてくれる、かつてのソファへのオマージュです」と語ります。豊富なオプションにより、複数ユニットを組み合わせたレイアウトはもちろん、単体での使用も可能。ゆったりとしたサイズのダブルインクラインを備えたカウチも用意されています。



You can find more variations



Coupé



Coupé



Bézier

ベジェ MARCIO KOGAN / Studio MK27 DESIGN

ソファという枠を超えた「Bézier」シーティングシステムは、人と人が集う新しい場を創出しました。自然に着想を得た自由なカーブにより、モジュールを海洋に浮かぶ島々のように展開でき、流れるようなフォルムは空間と調和しながら人を包み込み、感性と機能性の理想的なバランスを実現しています。シート全体に高密度ポリウレタンを重ね、どこに座っても均一な快適さを保ちます。ベジェ曲線という幾何学と自然へのオマージュが、心地よい距離感とコミュニケーションをもたらしました。

You can find more variations



Bézier



Bézier



Bézier Coffee Table

ベジエ コーヒーテーブル MARCIO KOGAN / Studio MK27 DESIGN

「Bézier」シーティングシステムの流麗なラインを継承したコーヒーテーブルです。天板は丸みを帯びた天然石や木製で構成され、その厚みが温かみのある質感を醸し出し金属ベースとの対比を際立たせます。複数のテーブルを重ねるように組み合わせることも可能で、優雅で動きのある空間演出を叶えます。



Riley

ライリー HANNES PEER DESIGN

Minotti のスタイルに根ざしたタイムレスな美しさをもつ「Riley」は、節度と表現、厳格と気軽さ、永続性と流動性を織り交ぜたダイナミックなデザインです。柔らかな曲線を描くフォルムがその個性を際立たせ、一体型の座面クッションは異なる奥行きを組み合わせることで立体的な構成を生み出します。ベースから立ち上がる重厚なシートには、背もたれやアームレストに沿って垂直のキルディングが施されており、背と肘の深いプロファイルとの対比が全体の印象を引き締めています。「Riley」は唯一無二の存在であり、Minotti の洗練されたクラシックエレガンスが体现されました。



You can find more variations



Riley





オプションの「リラクスクッション」は自在に形を変えられ、枕のように使うことができます。

「Riley」に合わせてデザインされた「Stage サイドテーブル」には、天板がスライドして収納スペースが現れるタイプもあります。



Riley



Vivienne

ヴィヴィアン GAMFRATESI DESIGN

柔かく豊かな曲線をもつソファシステムへと進化した「Vivienne」。ミニマリズムの完璧なバランスが、あらゆる空間にアイコンックで有機的な存在感を放ちます。半円形にカーブした背もたれがシート全体を包み込み、そのままアームレストの役割を果たしています。軽やかなクッションは十分な厚みを持ち、極上の快適性を得られます。ソファ、エンドピース、シェーズロング、テーブルトップ付きオットマンなどバリエーションが豊富で、空間のサイズをとわず統一感のあるスタイルを創造しました。

You can find more variations



Vivienne



Saki

サキ nendo (佐藤オオキ) DESIGN

花のつぼみがひらく瞬間へのオマージュとして「Saki」はデザインされました。背もたれとアームレストを支えるしなやかに湾曲したパネルは、多彩な色やファブリック、レザーで仕上げられエレガントな美しさを空間にひろげます。2人掛け、3人掛け、4人掛け（奥行き2タイプ）、アームチェア、ベンチ、アイランドタイプなどが揃い、モールド成型の柔らかなクッションによって包み込まれるような安心感があります。スクエア型のアイランドタイプは数人で腰掛けたり寝そべることのできるスペースになり、アームチェアは回転式、固定式のほかスクエア型ベース付きも用意されました。



You can find more variations



Saki



SAKI SOFA



SAKI ARMCHAIR

HELENE COFFEE TABLE — JAMES COFFEE TABLE — ZEALAND RUG

Saki Table

サキ テーブル nendo (佐藤オオキ) DESIGN

「Saki」を連想させる彫刻的な脚が、テーブルに強い個性を与えます。天板は正方形と長方形があり、丸みを帯びた縁取りを特徴とする様々なサイズが展開されています。大きな長方形タイプもあり、2本の脚で最大4mの天板を支えます。



Linha Livre

リーニア リブレ MARCIO KOGAN / Studio MK27 DESIGN

「Linha Livre」ダイニングテーブルは多角形に変化させた独特な天板をもち、座る人がより親密な距離感を保てるデザインになっています。細く繊細なブロンズの脚が、天然石や木製の最大 4m の天板を支えます。このテーブルにあわせてダイニングチェア「TRIO DINING」がアップデートされました。



Libra

リブラ GIAMPIERO TAGLIAFERRI DESIGN

1970年代にインスパイアされた「Libra」アームチェアは、ボリューム感のある座面・背もたれ・ヘッドレストを重ねた構成で成り立っています。レザーまたはファブリックで張られたクッションには熟練の職人技による精密なステッチや柔らかなドレープが施され、立体的な表情を際立たせます。アームチェア、オットマン、ダイニングチェア、ベルジェールなどを揃えました。



LIBRA BERGÈRE — LIBRA FOOTSTOOL
TOPPOLA ARCHIVE 1999-2023
MACK

ZEALAND RUG

Libra Table

リブラ テーブル GIAMPIERO TAGLIAFERRI DESIGN

モダニズムのシャープなラインが美しい「Libra Table」。長方形の天板には大理石や木製のバリエーションがあり、短辺にはクロームメタルが埋め込まれています。円形モデルは丸みを帯びた縁をもち、脚部はV字型の金属または木製プレートで構成されます。



Libra Coffee Table

リブラ コーヒーテーブル GIAMPIERO TAGLIAFERRI DESIGN

モダンな造形が際立つ「Libra Coffee Table」は、大理石、木材といった素材を天板に用いC字型の断面で仕上げています。短辺はメタルバンドを埋め込んだ洗練されたディテールです。同シリーズのサイドテーブルもあります。



LIBRA SIDE TABLE

ALPS RUG



LIBRA COFFEE TABLE

COUPÉ SOFA — ALPS RUG

Libra Bed

リブラ ベッド GIAMPIERO TAGLIAFERRI DESIGN

「Libra」のデザインコンセプトを受け継いだベッドです。丸みをもたせた背もたれ、ヘッドレストのフォルムとディテールに上質な職人技が際立ちます。ベースのラインが柔らかな印象を生み出し、ベッドに合わせた「Libra Bench」も丸みをもったデザインです。「Libra Bed」オリジナルのベッドスプレッドやスローは、コームドウールをブレンドしたサテン生地を手仕事で仕上げています。

Laurel

ローレル GIAMPIERO TAGLIAFERRI DESIGN

ミッドセンチュリーにインスピレーションを得た「Laurel」アームチェア、ダイニング・リトルアームチェアは、シェル構造の座面がシートクッションを包み込み、背もたれにマーチンゲール（馬具の胸帯）を思わせるバンドがあしらわれています。回転式アームチェアのベースにはスポーク状の金属脚が、ダイニングチェアにはスレンダーなチューブ状の金属脚を用いました。



Diagramma Sideboard

ディアグラマ サイドボード GIAMPIERO TAGLIAFERRI DESIGN

「Diagramma」シリーズにサイドボードが加まりました。多面体のフォルムは彫刻的なボリュームをもち、リビング空間に象徴的な存在感を放ちます。曲線を描くステンレススチールブレードが全体を支え、ドラマティックな印象を与えます。部屋の中央に置いても映えるデザインです。



Yves Coffee Table / Console Table

イヴ コーヒーテーブル / コンソールテーブル HANNES PEER DESIGN

「YVES」コーヒーテーブルとコンソールテーブルは、「YVES」シーティングシステムに合わせてデザインされました。コーヒーテーブルは正方形、長方形、円形の天板が特徴的な脚に支えられており、脚はシャンパンカラー、ブラッククローム、イエローゴールドの3種類があります。コンソールテーブルは、不規則な形状の天板を非対称に配置した脚で支えています。



YVES COFFEE TABLE

VIVIENNE SOFA — ZEALAND RUG



YVES CONSOLE

ETHAN COFFEE TABLE

Andrée

アンドレ HANNES PEER DESIGN

1970年代のミラノ建築に着想を得たコーヒーテーブルです。端正な幾何学形状に、光沢のあるセラミックタイルがクラフト感あふれる表情と優れた耐久性をもたらします。エッジは真鍮で縁取られ、カラーバリエーションも豊富。1970年代の建築を象徴するカラーがそろっています。



ANDRÉE COFFEE TABLE

LAUREL ARMCHAIR — ZEALAND RUG

Nastro

ナストロ GIAMPIERO TAGLIAFERRI DESIGN

「NASTRO」はサイドテーブルとコンソールテーブルで構成されたシリーズです。湾曲した金属バンドを交差させた立体構造が彫刻的な存在感を放ち、空間にリズムを与えます。光沢とマットを交互に施した仕上げによって、立体的な構造美がさらに強調され、光の反射が視覚的な広がりをもたらします。



NASTRO COFFEE TABLE

PATTIE ARMCHAIR

2025 Outdoor Collection

2025 Outdoor Collection は、屋外空間を屋内と同じスタイル、文脈、ライフスタイルでデザインすることを目的としています。

屋内と屋外がつながり、カルチャーとモダニズムのエレガンスが調和する、シームレスな統合を実現しました。

マルシオ・コーガン／Studio MK27、nendo、ハennes・ピールといった国際的デザイナーが参加し、有機的でモジュラーな形状、

革新的かつ夢のような質感を持つ素材（耐候性の高いラッカー、セラミックタイル、金属仕上げなど）が、

デザイナーのスタイルと自然に調和し、自由で快適なアウトドアライフを創造します。

Bézier Cord Outdoor

ベジェ コード アウトドア MARCIO KOGAN / Studio MK27 DESIGN

「Bézier」シーティングシステムのアウトドアバージョンは、独創的かつ意外性のあるレイアウトによって、屋外空間に新たな風景を創造します。ベジェ曲線による動的な美学と空間を包み込む有機的なフォルムが、親密で調和のとれた対話を屋外にもたらしめます。一体型の座面には高密度ウレタンフォームを重ね、どこに座っても均一な快適性を実現。背もたれにはポリプロピレンコードの編み込みを用いています。

Saki Outdoor Saki Cord Outdoor

サキ アウトドア nendo (佐藤オオキ) DESIGN

Sakiシリーズのアウトドアバージョンには、滑らかなパネルを用いた「Saki Outdoor」と、籐風コード編みの「Saki Cord Outdoor」があります。多彩な仕上げによって自由な組み合わせが可能で、柔かな座面と包み込むような背クッションは、花びらを思わせる優美なフォルムを描きます。2～4人掛けソファ、アームチェア、ベンチ、アイランドなど豊富なバリエーションが揃い、アウトドア空間に華やかな輪郭を与え、サロンのような空間を演出します。



Emmi Cord Outdoor

エミ コード アウトドア HANNES PEER DESIGN

「Emmi」のアウトドアバージョンは、1970年代のエレガントな美学を受け継ぎ、ゆったりとした親しみやすいフォルムのアームチェアやソファを展開しています。脚の曲線は座面から背もたれへと連なり、軽やかで洗練された印象を与えます。柔らかな座面と背クッションを支えるフレームは、コード編みで包まれています。



Andrée Dining Outdoor

アンドレ ダイニング アウトドア HANNES PEER DESIGN



1970年代の雰囲気をもったタイル貼りのアウトドアダイニングテーブルです。耐候性の高い全面釉薬セラミックタイルのテクスチャーが唯一無二の個性を発揮し、2本の脚は最大2.8mの天板を支えます。

同シリーズのアウトドアコーヒーテーブルもあります。



Minotti Design Studio TOKYO

Minotti コレクションはミラノの建築家ロドルフォ・ドルドーニと、レナート&ロベルト・ミノッティ兄弟との、長きにわたるコラボレーションによって築かれました。その最大の特徴は、家具を空間のエLEMENTとして捉えたこと。ドルドーニはミノッティ兄弟との深い信頼関係のもと、ブランドを総合的にプロデュースしてきました。

Minotti Design Studio TOKYO は世界初の Minotti 公認スタジオとして、経験を積んだスタッフがお客様のライフスタイルにあわせた最適なプランをご提案しております。照明器具やアート、アクセサリー、床・壁・天井のアドバイスをを行い、美しく豊かな空間（アトモスフィア）を創造します。建築家と協働し、リゾートや別荘、クルーザー、オフィスなどの空間デザインも行います。



More Information



<https://minotti.jp/link/>

Nationwide Network

世界300カ所以上に展開する Minotti。日本ではインテリア・住宅設計に精通した SUKENO とのコラボレーションを20年以上にわたり継続し、北海道から沖縄まで全国にサービスを提供しています。
Minotti の世界観を、東京 南青山、神戸 旧居留地のモノブランドショップにてご体感ください。



Minotti
A O Y A M A



〒 107-0062 東京都港区南青山 4-21-26
TEL. 03-6434-0142 FAX.03-6434-0143
4-21-26 Minamiaoyama, Minato-ku, Tokyo 107-0062 JAPAN
TEL. +81-(0)3-6434-0142 FAX.+81-(0)3-6434-0143

Minotti
K O B E



〒 650-0035 兵庫県神戸市中央区浪花町 27
TEL. 078-954-8303 FAX.078-954-8304
27 Naniwamachi, Chuo-ku, Kobe, Hyogo 650-0035 JAPAN
TEL. +81-(0)78-954-8303 FAX.+81-(0)78-954-8304